

[インデックスに戻る](#)

6. 平面図形

6-1. 三角形の性質

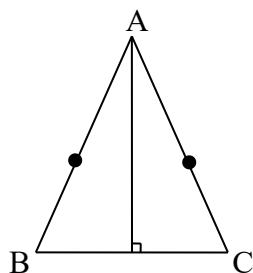
6-1-1. 三角形の辺と角

6-1-1-1. 辺と角の大小関係

三角形ABCにおいて

$$BC = a, CA = b, AB = c$$

とする。



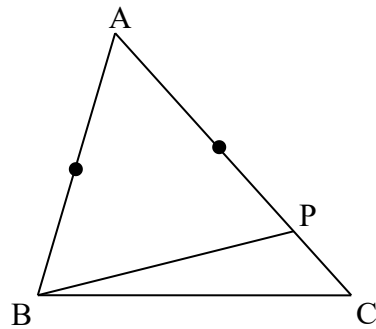
$$b = c \quad \text{ならば} \quad \angle B = \angle C$$

は二等辺三角形の性質として、すでに学んでいるだろう。 $b > c$ や $b < c$ の場合には、以下のようになる。

三角形ABCにおいて、次のことが成り立つ。

$$b > c \quad \text{ならば} \quad \angle B > \angle C$$

[証明]



$b > c$ ならば、辺 CA 上に、 $AP = AB$ を満たす点 P をとることができる。

三角形 ABP は二等辺三角形であるから、

$$\angle ABP = \angle APB \quad \dots \textcircled{1}$$

点 P は $\angle ABC$ の内部にあるから

$$\angle ABC = \angle ABP + \angle PBC \quad \dots \textcircled{2}$$

三角形 BCP において、外角の性質より

$$\angle APB = \angle PCB + \angle PBC \quad \dots \textcircled{3}$$

②より

$$\angle ABC > \angle ABP \quad \dots \textcircled{4}$$

③より

$$\angle APB > \angle PCB \quad \dots \textcircled{5}$$

①④⑤より

$$\angle ABC > \angle ABP = \angle APB > \angle PCB$$

よって

$$\angle ABC > \angle ACB$$

$b < c$ ならば $\angle B < \angle C$

は頂点の名前を読み替えることにより、明らかである（または、同様の証明をすることにより、示すことができる）。

したがって、

$$b = c \quad \text{ならば} \quad \angle B = \angle C$$

$$b > c \quad \text{ならば} \quad \angle B > \angle C$$

$$b < c \quad \text{ならば} \quad \angle B < \angle C$$

がいえる。

これらの命題の逆を考えよう。

$$\angle B = \angle C \quad \text{ならば} \quad b = c$$

は二等辺三角形であるための条件として、すでに学んでいるだろう。

次の命題を示そう。

三角形 ABC において

$$\angle B > \angle C \quad \text{ならば} \quad b > c$$

[証明]

$\angle B > \angle C$ のときに、 $b > c$ でないと仮定する。 $b > c$ でないから、 $b = c$ または $b < c$ である。

$b = c$ ならば $\angle B = \angle C$ となり、 $\angle B > \angle C$ に矛盾する。

$b < c$ ならば $\angle B < \angle C$ となり、 $\angle B > \angle C$ に矛盾する。

よって、 $\angle B > \angle C$ ならば $b > c$ である。

$$\angle B < \angle C \quad \text{ならば} \quad b < c$$

は頂点の名前を読み替えることにより、明らかである（または、同様の証明をすることにより、示すことができる）。

以上より、次のことが成り立つ。

三角形の辺と角の大小関係

三角形 ABC において

$$b > c \quad \Leftrightarrow \quad \angle B > \angle C$$

$$b = c \quad \Leftrightarrow \quad \angle B = \angle C$$

$$b < c \quad \Leftrightarrow \quad \angle B < \angle C$$

[インデックスに戻る](#)